

地区クラブ奉仕・拡大増強委員会

委員長 川上 善司

(大阪平野RC)

日 時: 2007年8月4日(土)10:00~12:00

場 所: ヴィアーレ大阪

出席者: 新谷秀一G、井上暎夫規定審議会地区代表議員PG

横山守雄GE、大谷透GN、若林紀男PG、地区研修委員7名

ガバナー補佐6名、地区幹事2名、地区情報・広報委員会、

地区クラブ奉仕・拡大増強委員会、クラブ会長、増強委員長

3年に一度のRI規定審議会は、米国イリノイ州エバンストンのRI世界本部で2007年4月27日閉会されました。当地区より代表議員として井上 暎夫PGがご出席されました。

審議会では計337件の立法案が審議され、57件の制定案と、38件の決議案が採択されました。各クラブへは7月初旬に、国際ロータリー2007年規定審議会、決定報告書の冊子を送付しております。

内容をご覧のことと存じますが、各クラブは内容検討の上、採決制定案、又は採決決議案のいずれに対しても反対表明が出来、8月27日までにエバンストンのRI本部に意思表示する必要があります。この時期に合わせて説明会を開催いたしました。

森 茂寛地区代表幹事の司会のもと、新谷Gの挨拶と井上PGから臨場感溢れる審議会の模様や審議の報告をお聞きいたしました。四大奉仕をクラブ標準定款に記載する提案など、日本の理事が押して、RI理事会提案の決議案が採択され、今後のロータリーを考える上でロータリーアンとして、積極的に立法案の提出など意思表示することが大切であると感じました。

出席の皆様との活発な質疑応答の後、横山GEよりDLP、CLPの規定に関する所感等を伺いました。各クラブ会長、規定委員長の方々は標準クラブ定款の周知を図って頂き、今後のクラブ運営に活かして頂きたいと存じます。

